

平成23年5月23日

岐阜市役所広報広聴課
「広報ぎふ」担当者 様

岐阜大学経営企画部経営企画課広報室

TEL 293-2009 Fax 293-3294

E-mail kohositu@gifu-u.ac.jp

「広報ぎふ(7月1日号)」へのイベント情報掲載について (お願い)

岐阜大学では、地域の知の拠点として、地球規模あるいは社会が抱える諸問題についての研究成果を社会に還元するため、シンポジウムを開催しています。

高い確率で発生が予想されている東海・東南海・南海地震において、地域全体が一丸となって災害に対して備えておくことがポイントです。今回のシンポジウムでは、このような広域地震について、「どのような地震」によって、「どこにどのくらいのどんな被害」が予想されるかを学びます。次に、「どうしたら被害を小さくできるか?」「どうしたら早く復興できるか?」など、**ぎふ**が東海地方の一員としてできることについて、基調講演やパネルディスカッションを通して、参加のみなさまと一緒に考えたいと思います。

また、屋外には、災害復旧および支援に不可欠な災害対策車を展示します。

市民のみなさまに多数ご参加いただきたく、貴広報誌への掲載についてお願い申し上げます。

記

第22回岐阜シンポジウム

“超” 広域地震災害にそなえて —いま **ぎふ**ができること—

日 時 平成23年7月15日(金) 13:30~17:30 (開場 12:30)

会 場 長良川国際会議場メインホール (〒502-0817 岐阜市長良福光 2695-2)

対象者 どなたでもご参加いただけます

参加費 無料

内 容 ◇基調講演

①講師：能島 暢呂 氏 (岐阜大学工学部教授)

演題(仮)：「迫り来る東海・東南海・南海地震 —はたしてその被害は?」

②講師：野田 徹 氏 (国土交通省中部地方整備局企画部長)

演題(仮)：「防災拠点形成のために発災前に準備しておくこと」

◇パネルディスカッション

タイトル：「いま**ぎふ**ができること」

申込み 要 以下のホームページに参加申込書を掲載する予定ですので、電子メールまたはFAXにてお申し込み下さい。

または、以下の問い合わせ先に参加旨をご連絡下さい。

※当日会場での参加申し込みも受け付けます。

お問合せ 岐阜大学 社会資本アセットマネジメント技術研究センター

TEL: 058-293-2419 E-mail: ciam-secretary@gifu-u.ac.jp

HP: <http://www1.gifu-u.ac.jp/~ciam/>